

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	030401040	予算コード	01020500	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	障害者医療費助成事業			正規職員数 0.3	国庫支出金 0	有効性	B	重度障害者への自己負担分助成があれば、障害のある人にとって安心して生活を送ることができる。	
担当課	地域共生推進課			嘱託職員数 0	府支出金 85,518				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	効率性	C		
	■条例・規則 ■要綱・要領			歳出(千円)	その他 0	妥当性	A		
	泉佐野市身体障害者及び知的障害者の医療費の助成に関する条例及び施行規則、泉佐野市被用者保険の被保険者等に対する医療費の助成に関する条例及び施行規則、泉佐野市中心身障害児医療費助成要綱			人件費総額 2,647	一般財源 117,863	受益者負担	B		
					減価償却費 0				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	203,381	緊急性	A		事務事業実施内容
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	2,021				医療費助成件数22,570件。
対象				活動指標	H30実績	公的関与	A		
特定の市民	対象数	1937		障害者医療費助成件数	34,725.0	実施主体・委託化	A		
身体障害者手帳1・2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級所持者他						他の事務事業との関連	A		
事業の内容									
身体障害者(児)及び知的障害者(児)の医療に要した費用の健康保険適用分の自己負担分を助成する。						透明性	B		
				成果指標	H30実績	財政健全化計画	該当なし		
				障害者医療費助成件数	34,725.0	財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標	H30実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				1人当たりの助成額	104,998.0				
身体障害者(児)及び知的障害者(児)に対し医療費の自己負担分を助成することにより健康の保持及び生活の安定に寄与し、障害者の福祉の増進を図る。									